## 【 令和元年度 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に対する計画書 】

令和元年7月1日現在

業務内容	状 況 · 評 価	計画							
		4月	5月	6月 7	月 8月	9月 10	月 11月 12	月 1月 2.	月 3月
1.看護補助者の配置									
○作業療法中の患者の見守り・介助	作業療法中の介護職の見守り・介助(西2・西3・西4・西5)をH30年11月から、作業療法士に委譲 したことで看護補助者が患者の介護を行う時間が増え、看護師の負担軽減になっている			>	継続				
○看護補助者の増員	介護の必要な患者の増加に伴い、看護師の負担軽減を図る目的で、看護補助者の増員を 行っている。			>	継続				
2.その他									
○公休数の増加	職員の質向上及び負担軽減を目的に、H31年4月を目途に現在の公休数を、看護師 98日から 110へ看護補助者 90日から110日へと増加する取り組みを行っている			>	継続				
○クラークによる入退院・転入出に関わる準備や用紙の記載及び各部署への メッセンジャー業務	看護が行っている業務をクラークに委譲することで、看護師の負担軽減を図ることを目的としている			>	継続				